



2022年11月11日

各位

会社名 ピクスタ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 古俣 大介  
(コード:3416、東証グロース)  
問合せ先 取締役コーポレート本部長 恩田 茂穂  
(TEL. 03-5774-2692)

### 2022年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年11月11日開催の取締役会において、2022年2月14日に公表いたしました2022年12月期(2022年1月1日～2022年12月31日)の業績予想を修正することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正(2022年1月1日～2022年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,005	百万円 216	百万円 217	百万円 153	円 銭 67.52
今回修正予想(B)	2,763	150	162	105	47.57
増減額(B-A)	△242	△65	△54	△47	-
増減率(%)	△8.1	△30.4	△25.3	△31.2	-
(参考)前期連結実績(2021年12月期)	2,813	124	116	184	81.20

#### 2. 修正の理由

連結売上高につきましては、主にPIXTA事業の単品売上において、オミクロン株の流行・まん延防止措置等により主要顧客(広告、印刷、旅行)の購買が鈍ったことや、Googleコアアルゴリズムアップデートの影響でサイト流入が減少したことが影響し、期初予想を下回る見通しです。連結売上高予想値を2,763百万円としております。

連結損益につきましては、売上総利益減少(売上下振れ、円安によるサーバー費用増加に起因)を踏まえ、費用抑制(fotowa事業の認知度投資の選択と集中、各事業の広告費の抑制等)を実施したものの、期初予想は下回る見通しです。連結営業利益予想値を150百万円、連結経常利益予想値を162百万円、親会社株主に帰属する当期純利益予想値を105百万円としております。

(注)算出にあたり、米ドル円為替レートは150円、ベトナムドン円為替レートは0.0060円としています。また、上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出しております。実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上